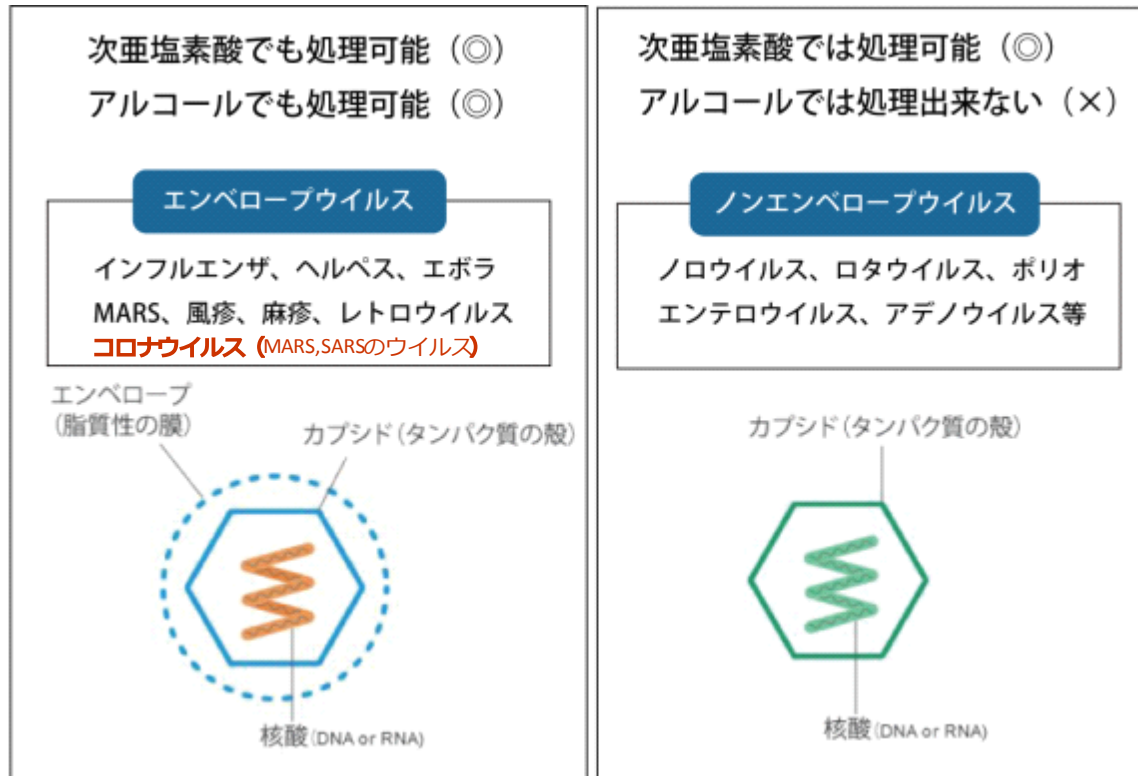


# エンベロープウイルスとは...?

次亜塩素酸とアルコールの一番の違いは、  
エンベロープを持っていないウイルスに効果があるか否かです。



コロナウイルスやインフルエンザなどのウイルスはエンベロープという脂質性の膜を持っています。  
アルコールで不活性化する際は、この膜ごと破壊して処理します。

エンベロープがないウイルス（ノロウイルス等）では、カプシドというタンパク質の膜に直接接触することになります。  
このカプシドに対してアルコールは対抗出来ません。これがノロウイルス等にアルコールが効かない理由です。

緩衝法次亜塩素酸はカプシドに対抗出来るだけでなく、分子サイズが小さいために内部の細胞質・核酸等の  
必須組織に対して直接、酸化作用を及ぼすことにより、強力な除菌作用を発揮します。